

平成 30 年度 第 2 回江南区教育ミーティング 会議録概要

開催日時	平成30年12月20日(木)午後1時30分から午後2時50分まで
会 場	江南区役所 302会議室
出席者	江南区自治協議会委員 11名 教育委員: 沢野教育委員、上田教育委員 事務局: 教育総務課総務係長、学校支援課課長補佐、地域教育推進課指導主事、亀田地区公民館長、亀田図書館長、江南区教育支援センター所長・指導主事 傍聴者: 0名
議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 教育委員挨拶(沢野教育委員、上田教育委員) 3 平成30年度全国学力・学習状況調査新潟市の結果(学校支援課説明) 4 意見交換(司会 江南区教育支援センター所長) テーマ「将来この地域の担い手となる子どもたちを育てるために～地域への愛着と誇りを育む教育」(司会から資料により説明後意見交換)
自治協委員	<p>「地域への愛着と誇りを育む教育」として、市はいろいろと取り組んでいるが、来年度から学校田についての農家への補助金がなくなると聞いた。農家の負担が大きくなるのかと思う。現在、学校で農家と来年度はどのような形でやっていこうかという話になっており、市にお金がないことは分かっているが、子どもたちにその影響が出るのはどうなのかと思うので、見直しを考えていただきたい。</p> <p>一緒に取り組んでいる農協が苗自体は寄付してくれるが、田んぼの管理は農家に負担をかけている。今までは作ったお米を学校で使うことができ、給食やボランティアへのお礼としたが、補助金がなくなると学校にお米が入ってこなくなると聞いた。農家も今は手で植えたり刈ったりする時代ではなく、その辺の管理や日程も負担となっていてそういう意味での補助金だったかもしれないが。</p>
学校支援課 課長補佐	<p>厳しい財政状況からそのようになっていると理解しており、申し訳ないと思うが、何とか地域と相談しながら活動そのものは子どもたちのために継続していただけるとありがたいとしか言えないが、調べてお知らせする。</p> <p>(以下は学校支援課の食と花の推進課からの聞き取り…委員に報告済 「学校教育田設置事業費補助金」…農林水産部 食と花の推進課担当 今年度: 田10a当たり154,000円を農協に補助。農協から農家へ分配。 収穫した米は丸ごと学校で利用可。→31年度予定: 金額は減額されるがなくなることはなく、収穫した米の3分の1程度を学校で利用可となるとのこと)</p>
自治協委員	<p>亀田小コミ協が子どもたちと接点を設けている形についてお話ししたい。</p> <p>亀田地区コミュニティセンター(コミ協が指定管理)では今年の4月21日から、空いている部屋を土曜日、日曜日に小・中学生に開放するという内容を回覧板でお知らせし、今、それほど多くはないが中学生を中心に利用してもらっている。</p> <p>半年間は試行期間だったが年度末まで延長し、来年度も何とか続けたい。単純に学習室を開放しただけでなく、子どもたちの方から地域の施設に来てくれたわけで、</p>

大きくなったときに昔あそこで勉強したよという形につながっていけばいいと思う。

また、亀田地域文化祭を毎年開いており、今年は1,600人程度の方が6日間に来てくれたが、中学校に相談し、先生方にはあまり迷惑をかけないように、我々が取りに行き展示することとして10枚くらい美術部から出品してもらった。大人の作品と違って色彩も鮮やかで楽しく、一般の来場者からもいいねという声が聞かれた。

また、ホワイエでは地域の方の美術作品などを2か月毎に掛け替えて好評だが、来年度は、小・中学校に子どもたちの作品の展示をお願いするつもりである。ことさらに何かを準備するのではなく、間口を広げておいて日常の活動の中で自然と入っている仕組み、興味をそそる仕組みができるとうと考えている。案があれば聞かせてもらいたいということでお話した。

自治協委員 早通小コミ協では、子どもたちとの交流の場を盛んに設けている。「歩け歩け交流会」、「賽の神」、「フロアカーリング」等で参加者も段々多くなっているように見える。賽の神は大人と子ども約220名参加する。

事業を実施するときは学校としっかり打ち合わせをして一緒にやることが多い。「きれいなまちづくり運動」の一環としてこれまで自治協議会でやっていた学校の前にプランターを置く活動を、今回はコミ協で学校と協力して実施した。プランターの管理などその後も学校から協力してもらっている。

自治協委員 亀田東小コミ協の事業としての子どもたちとの接点をいくつかご紹介したい。

- ① 亀田甚句流しへの参加。ほとんど子どもたちの参加がなくなっていたが、運動会で踊りを復活させたり、地域の踊り手が学校で教えたりなど、学校のご協力で大勢の子どもたちが参加できるようになり活気ある祭りになっている。
- ② 児童館と共催の夏、冬まつり。参加人数が親子二、三百人と非常に多く、地域のボランティアが入っており、コミ協から参加賞を出している。
- ③ コミセンの調理室を使って親子で笹団子作りに挑戦した。作り方を勉強して将来も郷土料理として愛していけたらいいという思いで実施。60人程度の親子が参加。

その他、地域を歩く地形の学習、枝豆を収穫する事業など、また、コミセンでの音楽会は子どもたちの参加が少ないので学校にもお願いしながら参加を呼びかけたい。

自治協委員 地域とつながる行事は土日の実施が多く、コミセンなど建物があるところは土日でも活動がしやすいと思うが、学校で家庭科室や図工室を使いたいとなると、学校は休みなので難しい(公民館事業を学校でやるとなった場合なども)。働き方改革という点で先生方のことを考えても土日の活動はすごく難しく、取り組みにくい状況になっているので、教育委員会では働き方改革と土日の地域とつながる活動をどのように考えているのか、今後どのようにしたいのかでもよいがお聞きしたい。

地域教育推進課指導主事 施設の問題と教職員の勤務と参加する子どもの問題がある。施設に関しては、学校長が施設の管理者なので、教育課程の範囲の中での取組であればたとえ土日でも全校参観日などという位置づけの中で可能だと思うが、教育課程に位置づかないものなら校長の判断が必要になると思う。

学校支援課 補足すると、全部の子どもではなくて、公民館事業(〇〇教室など)への参加を希望する子どもを対象にするというのは学校の教育課程外の活動なので、教員の「勤務」にはならず個人のレベルの話になるが、自主的な参加を止めることはできないし、

出た人がいい先生で出てこない人は悪い先生だと思われたりするようだとお互いに出づらくなるかもしれない。

全部のクラスや学年の子どもを対象にして何か事業をやるのなら、授業日に位置づければ「勤務」になるので、子どもも教員も別の日を休みにするなど校長が決定でき、ケースバイケースの話し合いになると思う。

自治協委員

大江山コミ協の開催で、地域の昔話を学ぼうということで、夏休みに丸山小、12月の土曜日に大淵小で開催した。学校は休みの日だがお願いして半日開けてもらい、丸山小は校長先生、教頭先生、大淵小は教頭先生が出てくださった(ボランティアで)。

今までも「おはよう朝ごはん」などの行事を学校で実施しており、先生が不在でも、地域教育コーディネーターがしっかり鍵を閉める約束で学校をお借りした。学校と話し合いながら施設を借りるということもあると思う。

また、子どもたちがこの地に住み続けるというのは難しいことで、進学などで遠くへ行く子が多くなるが、戻ってきてもらえるような活動があればよいと思う。「地域の昔話を学ぼう」という取組も、地域を知り、自分たちが住んでいるところがどれほど良いところなのかを感じてもらえると、いつか戻ってきてくれるのではないかと思って企画した。

自治協委員

地元から就学、就職等で出て行くこと自体は、自分の地域を再認識するいい機会だとも思う。どう帰ってきてもらうかは人それぞれのタイミングだが、それを受け入れられる地域性というか、働く場所、住みよい地域にしていくということが大切だと思う。私自身は、他県に出て、自分は素晴らしいところで成長してきたのだなということを感じられたのでそういったところも考えていけたらと思った。

上田教育委員

地域と学校パートナーシップ事業も定着してきて活動が活発になってきているが故に課題も出てくる。しっかり受け止めて今後につながるようにしていかないとさらにより活動はできないと思うので、いただいた意見はまた委員会で話をしたい。

また、子どもたちが大きくなっていくらこのまちにいたいと思っても、働く場所がないと定着もできないので、全体的にいい社会をつくっていけるようになればと思う。また、子どもたちの参加人数が増えているとのことで、友だち同士で家に籠もりがちだという話をよく聞く今の時代に地域の活動に参加しているのは、やはり面白いから友だちを誘って次の活動に参加するということだと思う。そういう形で子どもたちの笑顔が広がっていくというのは皆さんがよい活動をされていると思いながら聞かせていただいた。

沢野教育委員

活動をしているからこそ課題が見えてくるので一つ一つ方向性を考えていくことになると思う。地域での参加となると必ず「お祭り」が上がるが、子どものころ新潟甚句などを学校の運動会で学び、それを踊るためにお祭りに参加するような形が楽しかった。親子での参加という部分で、子どものときに親の様子が分かっていると、親になったときに子どもとのふれあい行動や地域での行動が分かってくるので非常に大事なことだと思う。

5 自治協議会長挨拶

6 閉会